

NPOとの協働事例

【事例 14】

事業名	田上町里山を活かしたまちづくりを検討する会		
実施年度	平成18年度	協働の形態	意見交換
事業内容	南蒲原郡田上町において、豊富な地域資源を有する地域の宝物である里山を活かしたまちづくりを推進するため、自然保護団体、小学校、NPO、行政等が協働し、横断的かつ一体的な自然保護活動や地域づくり活動を検討する。		
協働の相手方	団体名：NPO法人 エコロジーネットワーク 法人格（ <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無）		
事業費(決算額)	－ 円		
協働に至る経過 (協働事業を行ったきっかけ)	【事業企画・提案者】 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> NPO ・三条地域振興局では、交流人口の創出等を目的に平成17年度に田上町の里山エリアを中心としたウォーキングマップを作成した。 ・当マップ作成を機に、田上町が平成18年度に里山体験イベントを開催し、当局及びNPO法人が実行委員として参画した。 ・当イベントをきっかけに、里山を活かした特色あるまちづくりを推進するため、自然保護団体を中心に検討会が立ち上がった。		
	相手先の選定方法（※委託事業の場合のみ） <input type="checkbox"/> 随意契約 <input type="checkbox"/> 企画コンペ <input type="checkbox"/> 競争入札 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
役割分担	県：関係機関との連絡・調整、業務に必要な情報提供 NPO：自然保護活動・地域づくり活動の支援・コーディネート、事業推進のための助言・指導		
協働事業の成果	自然保護団体や小学校、行政等多方面にわたる関係機関を、自然保護活動及び地域づくりのノウハウを有するNPOがコーディネートすることにより、各機関のこれまでの活動や特徴を活かした横断的かつ一体的な取り組みが検討されている。		
課題	里山資源の保護活動には、多くの時間と労力を有するため、現在個々の機関や団体が行っている活動では不十分であり、各機関・団体を横断した一体的な取り組みを行うとともに、一般住民への認知度を高め、より多くの住民参加が得られる活動を展開する必要がある。		
今後の協働事業実施の可能性	専門的知識とノウハウを有するNPOが協働することにより、今まで個々に活動してきた関係機関・団体が、それぞれの特徴を活かし、横断的かつ一体的な事業展開が図れる。		
事業担当部・課	三条地域振興局企画振興部 地域振興課 (TEL：0256-36-2205)		